

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和2年12月24日(2020.12.24)

【公開番号】特開2019-215977(P2019-215977A)

【公開日】令和1年12月19日(2019.12.19)

【年通号数】公開・登録公報2019-051

【出願番号】特願2018-111540(P2018-111540)

【国際特許分類】

H 01 M 10/04 (2006.01)

B 65 G 47/86 (2006.01)

【F I】

H 01 M 10/04 Z

B 65 G 47/86 H

B 65 G 47/86 F

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月20日(2020.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電池材料に係るシート状のワークを積層する電池材料積層装置であって、ワークを搬送する搬送機構と、ワークを積層する積層機構と、該搬送機構により搬送されてきたワークを該積層機構に移載する移載機構とにより構成され、

前記移載機構は、所定の走行軌道を有するリニアモータの固定子と、該固定子に設けられた複数のリニアモータの可動子と、各可動子に設けられ、かつワークを保持する保持部材と、前記固定子上における各可動子の走行を制御する制御部とを備え、

前記保持部材は、前記搬送機構により搬送されてきたワークを保持し、かつ前記可動子が前記固定子の走行軌道に沿いつつ走行するにつれて該ワークを反転させながら回転搬送したあと、該ワークを前記積層機構に積層することを特徴とする電池材料積層装置。

【請求項2】

前記保持部材は、前記ワークを反転させながら回転搬送したあと、前記保持部材側のワークの面と反対側のワークの面を前記積層機構に向けながら前記ワークを前記積層機構に積層する請求項1に記載の電池材料積層装置。

【請求項3】

前記積層機構は、所定の走行軌道を有するリニアモータの積層用固定子と、該積層用固定子に設けられたリニアモータの積層用可動子と、該積層用可動子に設けられ、かつ前記ワークが積層される積層テーブルと、前記積層用固定子上における前記積層用可動子の走行を制御する制御部とを備える請求項1に記載の電池材料積層装置。

【請求項4】

前記積層テーブルは、前記保持部材により前記ワークが積層される際、該ワークの搬送作用に同期しながら該ワークの搬送方向に移動する請求項3に記載の電池材料積層装置。